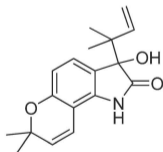


28pmA-155

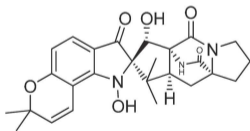
Aspergillus 属真菌が産生する新規インドールアルカロイド notoamides U-W の構造
○中原 高志¹, 加藤 光¹, 塚本 佐知子¹(¹熊本大院薬)

【目的】当研究室では、これまでに *Aspergillus* 属真菌 (MF297-2) から 18 種の notoamides を単離した。それらの化合物は、トリプトファン、プロリン、および、イソプレンからなるプレニル化インドールアルカロイドである。我々は notoamides の多様な構造に注目して生合成経路を推定し、同位体ラベル化体の取込実験によりそれらの経路の解明を目指している¹⁻³)。Notoamides の生合成経路を考察する際、天然物の構造から得られる情報は重要である。今回さらに 3 種の新規 notoamides を単離したので報告する。

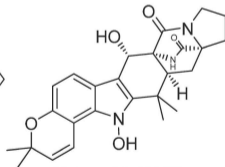
【方法・結果】MF297-2 を寒天培地にて 25°C で 10 日間培養し、培養物を精製して 3 種の notoamides U-W (1-3) を単離した。各種 NMR、ESIMS、および CD スペクトルを解析し、それぞれの構造を決定した。



Notoamide U (1)



Notoamide V (2)



Notoamide W (3)

1) Tsukamoto, S., et. al. *J. Am. Chem. Soc.*, 2009, 131, 3834. 2) Finefield, J. M., et. al. *Org. Lett.*, 2011, 13, 3802. 3) Kato, H., et. al. *Tetrahedron Lett.* 2011, 52, 6923.